

プレスリリース カテゴリー：[その他]

2022年1月配信

報道関係者各位

特例認定 NPO 法人兵庫子ども支援団体 年頭所感 2022

「社会課題に目をむけ、支援の輪を拡げよう！」

新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

2020年に引き続いて昨年も、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一部事業においては休止をしなければならない状況が続きました。一方で、長引く感染症によって子どもたちやその家庭を取り巻く環境がさらに悪化しているところもあり、社会状況や必要とされている支援は何かを考えて私たちは各種活動に取り組みました。

昨年からは学習支援や居場所づくり、LINE相談に加えて、食糧支援（生活支援）にも取り組んでいます。これは家庭への支援によって生活が少しでも安定することが子どもの安定（安心）につながるかと考えて行いました。実際に、支援を受け取られた方からは、「子どもに食べさせるために、自分は我慢をしていたから安心しました」といったメッセージもいただきました。また、昨年2月には活動に対する公益性や透明性などが認められ、特例認定 NPO 法人として兵庫県より認定を受けることができました。

数字でみる2021年の兵庫子ども支援団体

食糧支援の発送食数

5,475食
(延べ177世帯)



Step Linkの友達登録者数

730名

2021年のご支援者数

延べ601名

学習支援参加者数

延べ420名



昨年の活動実績（概算）

社会課題に目をむけ、支援の輪を拡げよう！

さて、2022年の当法人のスローガンとして「社会課題に目をむけ、支援の輪を拡げよう！」を掲げています。今年は新型コロナウイルス感染症のことも考えながら、休止していた活動の再開

を目指していきたいと思います。そして、設立 10 周年に向けて、これまで行ってきた活動を強化し、そして支援を拡げられるような素地を作りたいと考えています。そのために、私たちの活動に共感し、応援していただける方を引き続き増やしていくと共に、法人運営や経営に携わる管理部門のスタッフを拡充していきます。

私たちの団体が設立当初より掲げているミッションは「子どもが笑って過ごせる地域の形成」です。地域の子もたちが、「この場所で生まれ育って良かった」と思えるような地域を作るために、県下において様々な活動に今年も取り組んでまいります。

特定非営利活動法人兵庫子ども支援団体について

「子どもが笑って過ごせる地域の形成」を目指して、2013 年 11 月に高校生有志（当時）によって設立。2017 年 1 月に NPO 法人として兵庫県より認証。2021 年 2 月に特例認定 NPO 法人として特例認定を受ける。学習支援 [かがやき] や食育ひろば ひなた、各種イベントの実施、オレンジリボン運動など多岐に渡って子どもに関わる活動を展開。若い人たちの積極的な活動が評価され「第 10 回よみうり子育て応援団大賞 奨励賞」を 2016 年に、「あしたのまち・くらしづくり活動賞 振興奨励賞」を 2017 年に受賞。

名称：特例認定特定非営利活動法人兵庫子ども支援団体

代表理事：多田実乗

所在地：兵庫県明石市別所町 8 番 11 号

設立：2013 年 11 月 29 日（法人認証日：2017 年 1 月 18 日）

事業内容：学習支援事業、子どもの健全育成事業、情報発信事業、児童虐待防止支援事業 等

特例認定特定非営利活動法人兵庫子ども支援団体：<https://hpcso.com>

マンスリーサポーター募集キャンペーンページ：<https://campaign.hpcso.com>

<本件に関するお問い合わせ先>

特例認定特定非営利活動法人兵庫子ども支援団体までお願いいたします。

Tel：050-5586-5448 Fax：050-3488-0600 Mail：office-hcso@hpcso.com

代表理事直通メール：minorit@hpcso.com

（お電話は 17:00～22:00 にお願いいたします。土・日・祝も対応可能です。）